

SDGsの観点から不要になった布生地でスマホケースを作り廃棄物を減らす

11月26日(土)会議室で「SDGsを考える」が行われ、9名の方が参加されました。

昨今、耳にすることも多くなりすっかり定着した言葉、「SDGs」。Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の頭文字を取った略称でSDGsと呼ばれています。持続可能な開発目標とは、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す、2015年9月の国連サミットで合意された世界共通の目標で、17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。17の大きな目標の12番目「つくる責任 つかう責任」の中、5番目のターゲットに「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。」があり、リサイクルが注目されています。



この日、講師を引き受けてくださったのは、ユニセフの洪沢佳子さん。

まず始めにSDGsについて、身近な電気の使い方をどうしたらSDGsに結びつか考え、今冬季の電力ひっ迫に備えて我々ができること教えて頂きました。

後半はいらなくなったキルティングの布を使ってポシェットを作りました。使わなくなった布も形を変えることにより、処分せずに再利用することができます。安くいろいろなものが手に入り便利になった世の中。破れてしまった服を縫う人も少ないのでしょうか？久しぶりに持つ針と糸に苦戦される方が多く、急遽時間を延長しましたが完成せず、ご自宅に持ち帰っての作業となった方もいました。



目指せ！藤井聡太？将棋開放！

9月19日より将棋開放開始しました。「将棋のルールは知っていて実践を積みたいけど、対局する人がいない。」「腕に自信があり、いろいろな人の挑戦を受けてみたい。」そんな方々が自由に対局できる場として開催されました。10月からは第1・3土曜日に実施し、小学生から年配の方まで毎回たくさんの方に参加して頂いています。小学生対90代の方という、異世代でゲームが成り立つのが将棋の面白いところ。小学生ならではの頭の回転のはやさが際立ったり、年配の方ならではの経験が上回ったりと白熱した対局が見られました。対局中は駒の音だけが鳴り響く室内も、対局が終わり感想戦となると和やかな雰囲気になり、コミュニティセンターの設置目的である『交流の場』としての役割を果たすことができました。



スポーツの秋！歩く姿勢は大丈夫？

10月2日(日)「正しいフォームでウォーキング」が行われ、8名の方が参加しました。新しい事を始めるには最適な気候の秋。食欲の秋で重くなった体を引き締める為にウォーキングを始められる方も多いのではないのでしょうか。そんなウォーキングも正しい姿勢で歩かないと、運動効果が得られなかったり、腰や足を痛めたりと逆効果になる場合もあります。この日、講師を務めたのは当館の職員。陸上競技培った体の動かし方やフォームを教授。まずは多目的ホールで椅子に座りながら肩甲骨・骨盤のストレッチを行った後、正しい姿勢で歩くポイントを学びました。その後は実践ということで、学んだ事を意識しながらもりんぴあと公津の杜公園を往復しました。慣れない姿勢に最初は窮屈そうでしたが、最後には慣れてきたようです。



芸術の秋！食欲の秋！スポーツの秋！ハロウィン！どの秋が1番スキですか？

芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋といろいろな秋があったり、ハロウィンとイベントが盛りだくさんの秋。公津の杜コミュニティセンターでも様々な催し物を実施しました。

9月10日には、MORI×MORIホールで「もりんぴあ歌声広場」を開催。当館主催のもりんぴあ合唱部が7曲、成田市杜の少年少女合唱団が3曲歌い上げ、美しいハーモニーを響かせた他、オカリナやフルートの演奏も行われました。

9月25日にはキッチンスタジオで「ウイナー飾り切り教室」が行われ、午前、午後あわせて38名が参加し、日本ハムの協力のもと、お弁当や食卓を可愛らしく彩るラッコ・ゾウ・ウサギ・ライオンなどの動物や花などの切り方を学びました。



9月28日から10月15日まで2階ギャラリーMORI×MORIでは、「イギリス版画の古世界」が行われ、18世紀の肖像画版画や19世紀の風景画などを展示、10月9日には協力頂いた酒井先生によるギャラリートークも行われ、イギリスの芸術家が魅了されたイタリア・ローマの情景を実際に訪れた時の写真などを使い説明して頂きました。

10月29日には「ハロウィン in KOZU」を開催。バルーンアート教室では、カボチャやスカルなどハロウィン仕様のリュックなどを作成。バルーンをねじる時は、割れることを心配しながらも夢中になって作りあげました。その後、街歩き20名の参加者に加え、計31人で「グループホームきらら公津の杜」を訪問し、お菓子を頂きました。バルーンで作ったお花をお礼としてお渡ししました。

図書館だより

なかよしひろばだより

雑誌の電子版が借りられます！

2022年9月7日から、電子書籍サービスで雑誌の電子版が借りられるようになりました。『ウォーグジャパン』や『プレジデント』などの和雑誌約90誌、『Newsweek』などの洋雑誌約4,000誌を、最新号から読むことができます。また、雑誌は何人でも同時に借りられるので、待ち時間がありません。他の電子書籍や紙の本の予約の順番を待つ間に、気になった雑誌を読んでみませんか。

電子書籍サービスは、市内にお住まいの方、通勤・通学されている方ならどなたでもご利用いただけます。利用方法など詳細については、本の相談窓口でお気軽にお尋ねください。



成田市立図書館電子書籍サービスサイト

<https://narita-public-library.overdrive.com/>

雑誌の電子版が借りられます

◎和雑誌約90誌、洋雑誌約4,000誌がいつでもどこでも利用可能
◎最新号から借りられます
◎何人でも同時に借りられます

成田市立図書館電子書籍サービスサイト
<https://narita-public-library.overdrive.com/>
2022年9月13日 成田市立図書館

ひろばのママ達のハンドベルチーム 工作チームが活動頑張っています

12月3日に開催するなかよしひろばのクリスマスお楽しみ会に向けママたちのハンドベルチーム“B-girls”が工芸スタジオで練習しています。今回は12人のママたちが集まり、和やかな雰囲気の中、演奏する「ジングルベル」「ディズニーメロデー」の2曲に取り組んでいます。今後は会場となるMORI×MORIホールでも本番さながらの練習をする予定です。

また、工作チーム“チョコペタ隊”はクリスマスお楽しみ会でサンタさんが子どもたちに渡すプレゼントを作っています。どんなプレゼントにするかママ達が企画し、皆で楽しみながら作っています。

ママ達の活躍の集大成であるクリスマスお楽しみ会、当日が楽しみです。



図書館前に暖炉が登場しました！

図書館の入口前にクリスマスツリーや暖炉などが登場しました。その暖炉を見ていると、何やら小さな生物が暖炉の火を消したりしていると、そこには赤い帽子をかぶり、白いひげを



たくわえたあの人！！
さまざまな仕掛けに図書館から出てきた人、なかよしひろばから出てきた子どもたちといろんな人が足を止めて、何がおこるのか期待しながら、見入っていました。



男性用お手洗いの個室にサンタリーボックスを設置しました。昨今、公共施設などで急速に設置がすすんでいる男性用トイレのサンタリーボックス。病気などにより、尿漏れパッドを使用している方向けに設置されている他、トランスジェンダーの方への配慮としても設置されています。そのような設置目的をご理解いただき、通常のゴミはサンタリーボックスに捨てないようにお願いいたします。

おまけの1枚



サービス向上、安全にご利用頂くため、休館日に研修を行っています。

10月には、成田警察署から警察官を招き、不審者対応訓練を行いました。対応の方法や身の守り方など様々な事を学びましたが、使う機会がない事を祈ります。

編集後記

スマホの待ち受けを金運が上がる龍にしている私K。それを知っていた娘が修学旅行のお土産に金運の上がるストラップを買ってきてくれました。早速、財布につけてみました。妻に「おばちゃんのお財布みたいじゃない」と聞くと、「いいじゃん、おじちゃんなんだから」と。性別が違うけど、腑におちたw (K)

11/20よりカタールW杯が始まった。私は20年前、2002年日韓W杯の時、横浜国際総合競技場(現日产スタジアム)に行き、稲本のゴールで日本がロシアに1-0で勝利した瞬間、歓喜でスタジアムが揺れたことを忘れることができない。サムライブルーの応援ユニフォームを着ていた。若かったなー (T)

公津の杜コミュニティセンター
(指定管理者 アクティオ株式会社)
発行人: 竹尾 裕之 編集: 鹿嶋 聡明
〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地
TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353
E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: <http://morinpiakozu.jp/>

もりんぴあ
こうづ
MorinpiaKozu